

質問 水野（吉）議員（公明 岐阜市）令和8年3月12日（木）

## 1 政策テーマ「未来を切り拓く力強い岐阜県へ」に込めた知事の思いについて

### 答弁 知事

まず、目指すべき「10の目標」と新年度予算の重点事項や政策の柱との関係についてお答えをいたします。

目指すべき「10の目標」というのは、将来に対する不安と閉塞感がまん延する現状を打破し、「安心」と「ワクワク」にあふれ、人やモノが集まる岐阜県を創るために、県として中長期的に達成すべき社会的価値、これを示したものでございます。

これに対して、重点事項や政策の柱は、物価高騰などの喫緊の課題や、これまでの取組の成果等を踏まえ、「10の目標」の実現に向け、来年度重点的に取り組むべき政策を明確にしたものでございます。

そのうえで、本県が持つ多様な「力」、これを磨き、県民の皆様が日々の暮らしに「安心」を感じるとともに、将来に夢と誇りを持てる岐阜県を創るという思いを込めて、「未来を切り拓く力強い岐阜県へ」を新年度予算編成に当たってのテーマとしたところでございます。

次に、物価高騰対策についてお答えをいたします。

県としましては、国や市町村による支援だけでは十分に行き届かない方々に支援をお届けするという考えの下、現下の物価高騰による負担増に苦しむ方々への「緊急的な支援」と、持続的な成長を実現するために「将来に向けた支援」の両輪で対策を進め、物価高騰に負けない力強い社会を実現していく必要がございます。

まず、「緊急的な支援」では、医療機関や福祉施設、学校などに対する食材料費の支援に加えまして、過去にエアコン購入費用が支援対象外となっておられました生活保護世帯に対して、その費用を支援するほか、児童養護施設入所者の生活環境の改善に必要となります設備、そして備品の購入支援などを実施してまいります。

また、「将来に向けた支援」では、中小企業・小規模事業者の賃上げにつながる生産性向上などに資する設備投資のほか、酒造原料米、お酒につかうお米ですけれども、これの価格高騰に直面する県内酒蔵の皆様に対する設備投資などを支援してまいります。

そして、人口減少・少子高齢化対策についてお答えします。

人口減少・少子高齢化社会を乗り切るためには、子どもを産み育てやすい環境を整えるだけでなく、若者や女性が能力を發揮し活躍できる労働環境づくりや高齢者の健康づくりなどを一体的に進めていくことが必要だと考えております。

具体的には、小学校段階の給食費の負担減や高校授業料の実質無償化に加えまして、

0歳児から2歳児までを対象とした育児用品の購入等に利用可能な電子クーポンの発行など、子育て世帯への支援を実施してまいります。

また、「働いてもらい方改革」の普及啓発や取組企業の情報を広く発信するための合同企業展などの開催や、若者や女性に選ばれるサステナブル経営、これに取り組む企業を「見える化」するための新たなSDGsの認証制度の創設など、地域や産業を支える環境づくり・人づくりも進めてまいります。

併せて、今年度から取り組んでおります「ぎふモーニングプロジェクト」において、喫茶店利用者の健康データを取得・分析し、健康寿命の延伸に向けた更なる取組に活用するほか、医師不足が顕著な診療科を志す医学生への修学資金の貸付や、地域での対応が困難な家庭への専門的な相談支援を県内全域に拡大して実施するなど、医療・福祉の充実などにも注力してまいります。

なお、こうした取組を着実に進めていくためにも、財政の健全化を図ることが重要でございます。そのため、新年度予算では、国や市町村における支援策の動向を勘案し、県として取り組むべき施策を見極めながら、知恵と工夫を生かし、全体として県民サービスを低下させることなく財政再建を実現できるよう事業の見直しを前提とした予算編成を行っているところでございます。

担 当 課 財政課

電話番号 058-272-1130

メ ー ル [c11105@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11105@pref.gifu.lg.jp)